

市政懇談会(市之川公民館)における意見等の概要

実施日時：平成28年6月26日(日)10:00～10:56

参加者：28名(市民 12名、職員 16名)

※「対応状況・今後の方針」の記載内容は、  
市政懇談会開催日時点のものであります。

No	質問内容	お答え(概要)	対応状況・今後の方針	担当部署
1	①市道へ、「市之川集落はこちら」等の案内標識を大きく設置してほしい。 ②空き家が崩れて大破しているところがある。何とかしてほしい。 ③杉の木が立ち枯れているので除けてほしい。	【市長】 ①標識については、市之川集落の案内やこれ以上、上に行けない等、わかりやすく標示する必要があります。と思います。 ②空き家については、持ち主はや現地の状況などを確認します。 【建設部長】 ③現地を確認します。	【①について】 ・標識については、地元及び関係機関と協議し、標示内容や設置位置の検討を考えて参ります。 【②について】 ・平成28年6月30日(木)、空き家の所有者を訪問し、現状及び対処を依頼したところ、対処は難しいということでしたが、今後も問題解消に向けて、粘り強く指導を続けて参りたいと考えています。 【③について】 ・杉の木の所有者と話をし、隣接地の方が木を切るようになりました。	・建設部 ・市民安全部
2	・雨が降った時に、道路に木が垂れ下がっているところがあるので除けてほしい。	【市長】 ・現地を確認して、管理ができる場所は対応します。	・平成28年6月30日(木)、職員がパトロールを行い、通行に支障となる木を取り除きました。 ・今後とも安全に通行できるよう、日常パトロールを継続して参ります。	・建設部
3	・道路をアスファルトにしているが、水が流れるところはアスファルトに悪い。グレーチングをとところどこに付けて欲しい。	【建設部長】 ・ご指摘のとおりアスファルト舗装は水に弱いため、横断水路や路面水路で水の処理を行うこととしています。現在、グレーチング付き横断水路は維持管理が難しいので、なるべく横断水路にしないで山側の水を谷に落とせる場所を地元の方と協議して探している状況です。	・水の流れ方や路面の滞水状況を確認するなどして、路面排水処理について点検を行います。 ・また、維持管理も含めて効果が高いと判断できる箇所については、横断水路(グレーチング蓋)設置の検討をして参ります。	・建設部
4	・公民館のトイレを水洗にしてもらいたい。	【館長】 ・水の確保が難しいです。水源からここまで300～400メートルをパイプで引いています。たまにパイプが外れたり詰まったりして、水が止まってしまうこともあります。水洗にするためには、常時水が流れてないといけません。水源を直し、パイプの修繕をしないと難しいのではないかと思います。	・水の確保が難しいことから、現状では困難です。	・教育委員会管理部
5	・東丸野に渡る橋だが、以前は架け替えてくれた橋の下にもう一つあったので、架けて欲しい。H鋼で簡単に架けられないか。また、枝線の治山事業が止まったままになっているので早く進めて欲しい。	【建設部長】 ・東丸野の住民1世帯は新しい橋を利用しており、利用者が少ない関係から、もう一つ橋を架けることは難しいです。川を渡って耕作地へ行けるように、護岸に整備した階段が崩れているのであれば、補修したいと考えています。なお、治山事業については、調査して報告します。	・現地を確認したところ、階段の損傷を確認したため、川の水量が少なくなる時期に市で補修を行います。 ・また、愛媛県に確認したところ、2つの治山事業が計画されていますが、施工時期については、現在未定であるとのことでした。 ・早期の事業着手に向けて、継続的に要望を行って参りたいと考えています。	・建設部
6	・市之川鉱産に関する資料館はどのようなものか。	【管理部副部長】 ・展示室は両側の部屋をつないで今より3倍ぐらいの広さになり、内装もリニューアルします。9月から着工し、年度内で完了する予定です。 【館長】 ・展示品については、展示室が今より3倍の広さになるため、より充実したものにします。新しい展示品を発掘したり、提供してもらったり年度内の完了を目標にしています。	—	・教育委員会管理部